

knot ポータル 無償利用規約

本利用規約（以下、「本規約」といいます。）には、株式会社メディアウェイブ（以下、「当社」といいます。）が提供するクラウドサービス knot ポータル（以下、「本サービス」といいます。）の提供条件及び当社と契約者との間の権利義務関係が定められています。本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約及びサービス利用申込書に記載する重要事項に同意いただく必要があります。

第1条（定義・利用について）

1 本規約上で使用する用語の定義は、次に掲げる通りとします。

本サービス	当社が提供する knot ポータルという名称のサービス（理由の如何を問わず、当該名称変更後のサービスを含む）
アプリケーション	本サービス内において提供される、コンピューターを用いて目的別に利用する各種プログラム
プレミアムアプリ	アプリケーションにおいて、特段の条件を当社が指定するもの。
標準アプリ	プレミアムアプリを除く、各アプリケーションの呼称
サービス利用申込書	本サービスの利用を希望する申込者が当社に提出する申込書
サービス変更申込書	既に本サービスの利用をしている契約者が契約内容の変更を希望する場合に当社に提出する申込書
契約者	本規約に基づく利用契約を当社と締結し、本サービスの提供を受ける法人及び個人事業主
ユーザー	契約者の運営する施設・サービスを利用する過程で、本サービスを利用する者の総称
契約アカウント	契約者が本サービスを利用するにあたり必要な、基本契約部分。
拠点	契約者の運営する、実務と情報を共有するチーム・施設。契約アカウントに紐づく。
拠点ユーザー	拠点内で実務を行う担当者が、各人ごとに登録するアカウント。拠点の紐づく。
個人情報	住所、氏名、職業、電話番号等個人を特定することのできる情報の総称
登録情報	ユーザーが本サービスにて登録した情報の総称及び当社が利用に際して登録する情報
知的財産	発明、考案、植物の新品種、意匠、著作物その他の人間の創造的活動により生み出されるもの（発見または解明がされた自然の法則または現象であって、産業上の利用可能性のあるものを含む）、商標、商号その他事業活動に用いられる商品または役務を表示するもの及び営業秘密その他の事業活動に有用な技術上または営業上の情報
知的財産権	特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産に関して法令により定められた権利または法律上保護される利益に係る権利
無償利用	本サービスを利用するにあたり、無償で利用となる機能の総称 対象は、規約内に別途定める
有償利用	本サービスを利用するにあたり、有償で利用となる機能の総称 対象は、規約内に別途定める

2 本サービスにおける無償利用の対象となる条件は、以下の通りとします。

- (1) 1つの標準アプリを、1拠点で使うこと
- (2) その他当社が本規約またはサービス利用申込書などで定める機能を利用すること

3 本サービスにおける有償利用の対象となる条件は、以下の通りとします。

- (1) 2つの標準アプリを利用できる状態にすること、または、1つのプレミアムアプリを利用すること
- (2) 前号の条件を満たす場合で、追加でアプリケーションを利用すること

- (3) 標準アプリの有償機能を利用すること
 - (4) 2つ目以降の拠点を追加すること
 - (5) アプリケーションにおける記憶容量を追加すること
 - (6) アプリケーション間の連携、または、他社アプリケーションとの連携機能を2連携以上利用すること
 - (7) その他当社が本規約またはサービス利用申込書などにて定める機能を利用すること
- 4 本サービスにおける有償利用は、サービス利用申込書またはサービス変更申込書の書面にて申し込んだ場合のみ、契約・費用が発生するものとします。アプリケーション上での契約、申し込みは行えないものとします。
- 5 当社は、契約者への事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、契約者はこれを承諾するものとします。

第2条 (適用)

本規約は、契約者と当社との間の本サービスの無償利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

第3条 (利用契約の締結等)

- 1 本サービスの利用を希望する申込者（以下、「申込者」といいます。）は、サービス利用申込書に記載する重要事項及び本規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める一定の登録情報を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し本サービスの利用を申し込むことができるものとします。
- 2 前項の条件を満たさない場合であっても、契約者が本サービスに最初にログインすることをもって、利用開始および、利用規約に同意したものとします。
- 3 当社は、当社の基準に従って、第1項および第2項に基づいて申し込みを行った申込者の本サービスの利用に関する可否の判断をおこなうものとします。
- 4 利用契約は、当社が第1項および第2項の申し込みに対し、当社所定の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。
- 5 本サービスの契約満了後、または解約後に新規での再申し込みは行うことができません。
- 6 当社は以下の場合には、契約者の個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。
- (1) 本規約の変更が契約者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

第4条 (利用範囲)

契約者は、別途当社が認めるアプリケーションとその利用範囲において、本サービスの一部を無償利用することができます。

第5条 (利用期間)

本サービスの契約期間は利用開始月の翌月1日から1年間とします。尚、契約期間満了の3ヵ月前迄に当社及び契約者より更新拒絶の意思表示がなされない場合は1年間自動更新し、その後も同様とします。

第6条 (有償利用への移行)

契約者は、本サービスを無償利用している場合であっても、有償利用となる追加機能を利用する場合は、有償利用の申し込み（第1条第4項の手続き）を行うものとします。

第7条 (アカウントの管理)

- 1 契約者は、自己の責任において、本サービスのIDおよびパスワードを適切に管理するものとします。
- 2 契約者は、いかなる場合にも、IDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。当社は、IDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのIDを登録している契約者自身による利用とみなします。

- 3 ID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

第8条（無償利用の中断・停止・終了等）

- 1 運用上、技術上の理由により、またその他当社が必要と判断した場合に、当社は無償利用を一時中断、停止、あるいは終了することがあります。なお緊急の場合にはその予告がなされないことがあります。
- 2 中断、停止あるいは終了に伴って契約者に損害が発生した場合といえども、当社はこの責任を負わないものとします。
- 3 本サービスの最後の利用から180日間以上のログイン履歴が無い場合、当社は無償利用による本サービスの提供を終了し利用契約を自動的に解約するものとします。

第9条（当社からの解約・禁止事項）

契約者が下記の禁止事項の一に該当するに至った場合、当社は何らかの通知・催告することなく、本契約の全部又は一部を解除できるものとします。

- (1) 法令または公序良俗に違反する行為、犯罪行為に関連する行為、または当社のサービスに関連して反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- (2) 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- (3) 当社、ほかの契約者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害する、不正アクセスを行うなど、当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (4) 他の契約者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- (5) 本サービスの他の契約者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与えるなど、不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- (6) 他の契約者に成りすます行為
- (7) 申込書に記載した施設の運営以外の目的で利用する行為
- (8) 1つの契約者が重複して本サービスの契約及び利用する行為
- (9) その他、当社が不適切と判断する行為

第10条（解約手続き）

契約者は、当社所定の方法で当社に通知することにより、本サービスの利用契約を解約することができます。

第11条（個人情報の取扱い）

個人情報及び契約者情報については、当社が別途定める「プライバシーポリシー（<https://mediawave.co.jp/privacy/>）」に則り、適正に取り扱うこととします。

第12条（契約者情報の取扱い）

当社は、本サービスに関する案内又はサポートの目的で、契約者のメールアドレスに連絡をすることが出来るものとします。但し、契約者が異議を述べた場合は、この限りではありません。

第13条（当社の免責）

第8条第2項に定めるほか、無償利用にあたり契約者に生じた損害について当社は責任を負いません。

第14条（損害賠償）

- 1 本サービスに関連して相手方当事者の責に帰すべき事由により損害を被った場合、いずれの当事者も相手方当事者に対して本サービス利用規約に従い損害賠償請求できるものとします。
- 2 契約者の本サービスの契約行為により第三者から当社が損害賠償等の請求をされた場合には、契約者の費用（弁護士費用）と責任で、これを解決するものとします。

第15条（反社会的勢力の排除）

- 1 本サービスの利用申込者及び契約者は、本サービスの利用に際して、自身が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力（以下「暴力団等反社会的勢力」という。）に所属または該当せず、かつ、暴力団等反社会的勢力と関与していないことを表明し、将来にわたっても所属もしくは該当、または関与しないことを確約するものとします。
- 2 当社は、契約者が暴力団等反社会的勢力に所属もしくは該当する、または関与していると判断した場合、事前に通知等を行うことなく、利用サービスの使用停止の措置、解約を講じることがあります。
- 3 当社は本条に基づく契約者の違反による本サービスの使用停止ならびに解約によって生じた損害について一切の義務および責任を負わないものとします。

2022年 10月 1日 施行

2022年 11月 1日 改定

2022年 12月 1日 改定

2023年 5月12日 改定

2023年 7月11日 改定